



平成26年3月号

# 祇園中学校だより

校訓 「誠実」 「勤労」 「奉仕」

## 山笑ふふるさとびとの誰彼に 楠本憲吉

2月には、日本列島の南の海上を発達しながら東に進んでいく南岸低気圧が、関東甲信地方に2週連続で記録的な大雪をもたらしました。東京の積雪は20cm、山梨では1mを越え、観測史上最大の積雪となりました。このため、各地で交通網の遮断、ビニールハウスの倒壊等、大きな被害が出ました。

その中で、雪の道路で立ち往生したドライバーには、ドライバー同士の支え合い、地域の方による食料等の差し入れが行われました。また、雪で孤立した地区に対しては、他県からも除雪応援が迅速に行われました。

今回の豪雪は各地に爪痕を残しましたが、表に出てこない助け合いも含めて、大雪を溶かす心温まる話が相次ぎました。

また、ソチの冬季オリンピックでは、選手の絶え間ない努力が美しい花を咲かせ、私たち一人ひとりの心の中に、感動、勇気そして大きな夢を与えてくれました。

3年生は進路に向けて、大きな試練と闘っています。試練は人間を大きく成長させます。輝く未来に向かって、最後の頑張りを見せて欲しいと思います。1、2年生も学年最後のひと月が有意義なものになるように、日々励むことを期待します。

### 卒業を祝う会（合同文化祭） 2月21日（金）

安佐南区民文化センターで、卒業を祝う会がありました。本校からも1組さんの生徒8名が参加しました。合同文化祭も兼ねており、アルトリコーダーによる「ふるさと」と、トーンチャイムによる「大きな古時計」を堂々と発表しました。演奏後、生徒たちの地道な努力に対して大きな拍手をいただきました。



### 職業講話 2月28日（金）

2年生を対象に、職業講話を本校体育館で行いました。職業講話では、講師の方に、働くことの意義や喜び、さらには苦労話と幅広くお話ししていただき、生徒たちは自分の目標や進路に対して前向きに考える機会となりました。



講話を通して学んだことを、これからの学校生活に生かして欲しいと思います。お忙しい中、ご講話いただいた広島市立山本幼稚園、オタフクソース株式会社、広島市安佐動物公園の皆様には、感謝申し上げます。